

千種区上野学区

震災避難行動マップ

避難行動の流れ

災害発生!!

緊急避難

災害ごとに適した
指定緊急避難場所へ

災害のおそれ
なくなる

避難

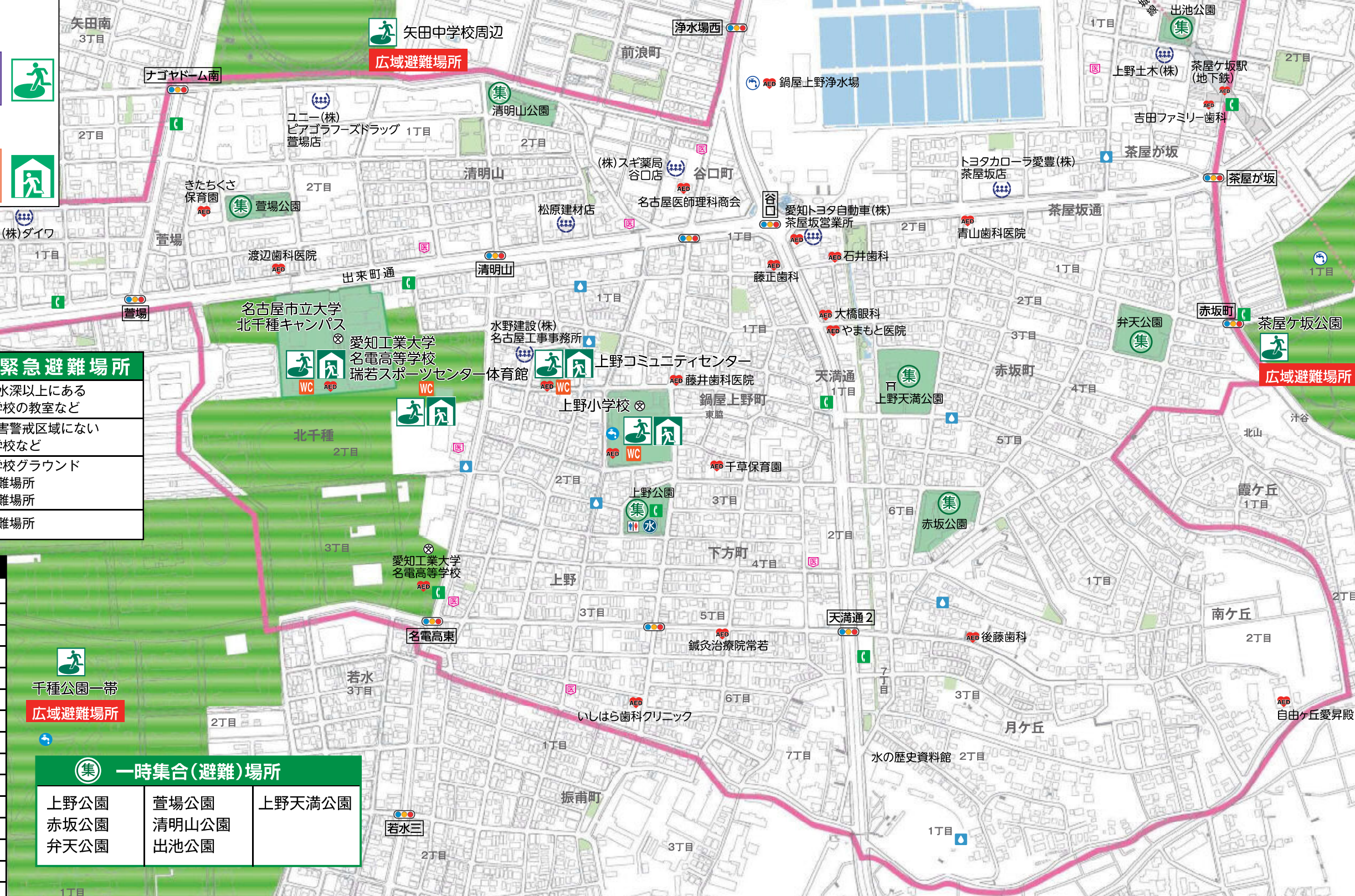
指定避難所へ

災害の種類	指定緊急避難場所
洪水・内水はん濫	想定浸水深以上にある小・中学校の教室など
土砂災害	土砂災害警戒区域にない小・中学校など
地震の揺れ	小・中学校グラウンド 広域避難場所 一時避難場所
大規模な火事	広域避難場所

凡	例
AED	AED設置場所
地下式給水栓	地下式給水栓設置場所
応急給水施設	応急給水施設設置場所
災害応急用協力井戸	災害応急用協力井戸
指定緊急避難場所	指定緊急避難場所
指定避難所	指定避難所
一時集合場所	一時集合場所
防火水槽	防火水槽
地域防災協力事業所	地域防災協力事業所
マンホールトイレ	マンホールトイレ設置場所
公衆トイレ	公衆トイレ
公衆電話	公衆電話
病院	病院
土砂災害警戒区域	土砂災害警戒区域
学区境界線	学区境界線

わが家の指定緊急避難場所指定避難所

施設名称	指定緊急避難場所				指定避難所
	洪水・内水はん濫	土砂災害	地震の揺れ	大規模な火事	
上野小学校	○	○	グラウンド	×	○
愛知工業大学名電高等学校瑞若スポーツセンター体育館	○	○	×	×	○
名古屋市立大学 北千種キャンパス	○	○	屋外	屋外	○
上野コミュニティセンター	○	○	×	×	○
千種公園一帯(広域避難場所)	—	—	○	○	—
茶屋ヶ坂公園(広域避難場所)	—	—	○	○	—
矢田中学校周辺(広域避難場所)	—	—	○	○	—



一時集合(避難)場所		
上野公園 赤坂公園 弁天公園	萱場公園 清明山公園 出池公園	上野天満公園

震災避難行動マップガイド

AED

名前	所在地	名前	所在地
渡辺歯科医院	萱場2-12-22	鍋屋上野浄水場	宮の腰1-33
名古屋市医理科商会	谷口町5-30	愛知トヨタ	茶屋坂通2-1
名古屋市立大学	北千種2-1-10	石井歯科	天満通1-11
藤井歯科医院	鍋屋上野町字東脇1033-2	やまもと医院	天満通1-41-1
上野小学校	上野2-6-1	後藤歯科	南ヶ丘1-10-67
愛工大名電高校	若水3-2-12	茶屋ヶ坂駅(地下鉄)	茶屋が坂1
藤正歯科	天満通1-5	吉田ファミリー歯科	茶屋が坂1-21-24
大橋眼科	天満通1-37-2	青山歯科医院	茶屋坂通2-28
千草保育園	下方3-3-1	自由ヶ丘愛昇殿	南ヶ丘2-8-29
鍼灸治療院常若	下方5-68	上野コミュニティセンター	上野1-10-17
いしはら歯科クリニック	上野3-20-11	きたちくさ保育園	萱場2-6-23

地域防災協力事業所

名前	所在地	協力内容
水野建設(株)名古屋工事事務所	上野1-9-9	避難場所
ユニー(株)ピアゴラフーズドラッグ萱場店	萱場2-16-13	避難場所
トヨタカローラ愛豊(株)茶屋坂店	茶屋が坂1-5-23	避難場所、資機材
愛知トヨタ自動車(株)茶屋坂営業所	茶屋坂通2-1	避難場所、資機材
(株)スギ薬局谷口店	谷口町5-24	避難場所
松原建材店	清明山2-2-8-1	資機材
上野土木(株)	茶屋が坂1-17-11	避難場所、資機材
(株)ダイワ	萱場1-4-4	避難場所、資機材

備蓄品・非常持出品 チェックリスト

災害や避難に備えて、ふだんから準備・点検しておきましょう。

備蓄品の例 災害に備えて用意しておきたいもの

命をつなぐために用意しておきたいもの

- ☐ 保存がきく食品(自分が食べやすいもの)
- ☐ 常備薬(持病の薬を含む)
- ☐ 飲料水(ペットボトル)

1人1日3リットルが目安です。また、水分の多い食品(ゼリーなど)と組み合わせることで量を減らすことができます。

7日分程度用意しましょう

内3日分程度は非常持出品へ

非常持出品の例 避難する時に持っていくもの

防災用品

- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ ヘルメット・防災ずきん
- ☐ 軍手
- ☐ マスク

貴重品

- ☐ 現金(小銭も必要)
- ☐ 預(貯)金通帳の写し
- ☐ 健康保険証・免許証の写し
- ☐ カード類
- ☐ 認印・印鑑など

照明等

- ☐ 懐中電灯(電池含む)
- ☐ マッチ・ライター

医療用品

- ☐ 三角きん
- ☐ 包帯・ガーゼ
- ☐ ばんそうこう
- ☐ 消毒薬
- ☐ ウェットティッシュ(ティッシュ)
- ☐ お薬手帳

食器類

- ☐ はし・スプーン
- ☐ 紙皿・紙コップ

便利用品

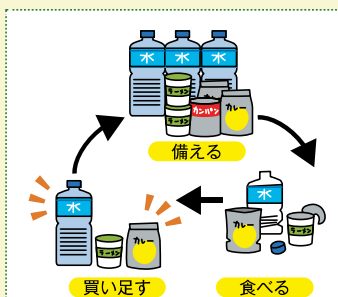
- ☐ 筆記用具
- ☐ 新聞紙
- ☐ 携帯用トイレ
- ☐ ゴミ袋
- ☐ キッチン用ラップ
- ☐ 使い捨てカイロ
- ☐ 雨具
- ☐ 手動携帯電話充電器

衣料品

- ☐ 衣類(着替え)
- ☐ タオル(大小2種類)

その他(個人的に必要なもの)

- ☐ 粉ミルク
- ☐ 紙おむつ
- ☐ 生理用品
- ☐ 予備のメガネ・補聴器など



※ローリングストック法
家庭で消費している日持ちする食品を余分にストックしておき、使った分を買い足すことで、普段の生活の中で負担なく備蓄することができます。



地震発生! 災害時の対応

地震発生

◆自分の命を守ることが優先!

- ・頭を守り揺れが収まるまで待つ
- ・安全に消せる場合は火を消す
- ・家具や家電の転倒や落下、ガラスの破片などに注意



丈夫な机がない時は、クッション、かばん、ナベなど身近にある物で頭を守りましょう。

安全にすばやい避難行動をとるためにも、**自宅の耐震化や家具の転倒防止対策**は日頃からしっかり進めておきましょう。



自宅で命を守れるか

守れる

守れない

自宅にとどまる

緊急避難の必要なし

緊急避難

災害ごとに適した指定緊急避難場所へ

災害のおそれ(余震など)がなくなる

自宅に住める

自宅に住めない

自宅で生活

指定避難所へ

◆発災直後は落ち着いて行動!

- 揺れが収まってから行動する
- ガス・水道の元栓を締め、ブレーカーを切る
- 火元の確認、出火したら初期消火をする
- 怪我をしないように靴やスリッパをはく
- 家族の安否・家屋の被害状況の確認
- 出入口の確保
- ラジオやスマートフォンなどからの正しい情報の入手

地域には、町内会・自治会単位で結成された自主防災組織があり、災害時に初期消火・救出救護等の活動を行います。地域の被害を小さくするため、自主防災組織の活動にご協力をお願いします。



◆自宅に住めるなら、なるべく自宅で避難生活を!

指定避難所は、不特定多数の方が避難生活を送るため、環境の変化とともに大きな負担がかかることが想定されます。火災や家屋倒壊などの危険がない場合は自宅で避難生活を続ける“在宅避難”を考えましょう。その際は、下記のことを心がけましょう。



震災直後の地域活動の流れ

災害発生 1時間 2時間 3時間 6時間

